

田中貴金属記念財団が、最高金額 500 万円を授与する 「貴金属に関わる研究助成金」の研究テーマを 9 月 1 日より募集開始

国内の教育機関・公的研究機関に助成
貴金属が貢献できる新しい技術や、製品の実用化に向けた研究・開発をテーマに募集、11 月 30 日締切

一般財団法人 田中貴金属記念財団（代表理事：岡本 英彌）は、2022 年度「貴金属に関わる研究助成金」の研究テーマを 9 月 1 日（木）から 11 月 30 日（水）まで募集することを発表します。本助成金は、貴金属を使用した研究・開発を行う国内の教育機関や公的研究機関を対象に募集し、第 24 回目となる本年度の受賞者には、最高金額 500 万円の「プラチナ賞」をはじめ、「ゴールド賞」200 万円、「シルバー賞」100 万円、「萌芽賞」100 万円、「奨励賞」30 万円をそれぞれ授与します。

本助成金は、貴金属が貢献できる新しい技術や、研究・開発に対して、あらゆる分野からテーマを募集します。応募は田中貴金属記念財団ホームページ（<https://tanaka-foundation.or.jp>）の応募フォームから受け付け、厳正な審査の上、2023 年 3 月末頃に同ホームページ上にて受賞者を発表します。

田中貴金属記念財団では、貴金属の新分野を開拓醸成し、学術および技術と社会経済の発展に寄与することを目的に、多くの人々に対して、豊かな社会を実感いただける活動を展開しています。本制度では「貴金属が拓く新しい世界」へのさまざまなチャレンジを支援しています。昨年度は、有限要素法等に代表される数値解析手法を用いて製品設計・試作・工程設計に関するコストおよびタクトタイムを最小化するためのモデルベース設計することにより加工技術の開発や性能向上に大きな貢献ができる研究である「貴金属含有電子部品のモデルベース設計・生産技術開発の高度化」と、先端ロジックデバイスの集積化技術として注目される三次元実装の要素技術となる貴金属配線形成に関する研究開発である「貴金属配線による裏面電源供給ネットワークの形成」がゴールド賞を受賞しています。

— 2022 年度「貴金属に関わる研究助成金」募集概要 —

【テ ー マ】 貴金属が貢献できる新しい技術、製品に革新的な進化をもたらす貴金属に関わる研究、貴金属を利用した新しい製品の研究・開発、以上のいずれかに該当したテーマ

【助成金額】

- ・プラチナ賞 500 万円（1 件）
- ・ゴールド賞 200 万円（1 件）
- ・シルバー賞 100 万円（4 件）
- ・萌芽賞 100 万円（2 件）
- ・奨励賞 30 万円（複数件）

※ 該当の助成金は奨学寄附金として取り扱います。

※ 各賞は、「受賞該当なし」の場合もあります。

※ 件数は原則であり、変更する場合があります。

【募集対象】 日本国内の教育機関（大学、大学院、高等専門学校）、あるいは国公立及びそれに準ずる研究機関に所属（勤務）されている方

- ・日本国内の研究機関に所属されていれば、活動拠点は国内・海外を問いません。
- ・萌芽賞は、2022 年 4 月 1 日現在において 37 歳以下の若手研究者を対象としています。

【募集期間】 2022 年 9 月 1 日（木）9：00～11 月 30 日（水）17：00

【応募方法】 田中貴金属記念財団ホームページ（<https://tanaka-foundation.or.jp>）上の応募エントリーフォームにて必要事項を入力の上、研究内容（テーマに関する論文や補足資料など）を送信してください。

【発 表】 2023 年 3 月末頃に田中貴金属記念財団ホームページ上にて発表します。

※受賞者へは直接ご連絡を差し上げます。

【応募条件】

以下のいずれかに該当する内容であること。

- ・ 貴金属に関わる新しい技術であること。
- ・ 製品に革新的な進化をもたらす貴金属に関わる研究・開発であること。
- ・ 貴金属を利用した新しい製品の研究・開発であること。

※貴金属とは、白金、金、銀、パラジウム、ロジウム、イリジウム、ルテニウム、オスミウムの8元素をさします。

※他の材料メーカーと共同開発を実施しているもの(予定も含む)は、その旨を明記してください。

※すでに製品化・実用化されている、あるいは予定されているものは対象外となります。

【研究助成金制度に関するお問い合わせ】

「貴金属に関わる研究助成金」事務局

田中貴金属工業株式会社 新事業開発統括部 企画推進セクション 内

〒100-6422 東京都千代田区丸の内 2-7-3 東京ビルディング 22F

E-mail : joseikin@ml.tanaka.co.jp

田中貴金属記念財団ホームページ : <https://tanaka-foundation.or.jp>

■田中貴金属記念財団

名称：一般財団法人 田中貴金属記念財団

設立：2015年

所在地：東京都千代田区丸の内 2-7-3 東京ビルディング 22F

代表理事 岡本 英彌

事業目的：貴金属に関する研究への助成を行い、貴金属の新分野を開拓醸成し学術、技術ならびに社会経済の発展に寄与すること

事業内容：貴金属に関する学術的、技術的な研究に対する助成

貴金属に関する優れた研究に対する顕彰及び講演会等の開催

■田中貴金属工業株式会社

本社：東京都千代田区丸の内 2-7-3 東京ビルディング 22F

代表：代表取締役社長執行役員 田中 浩一郎

創業：1885年

設立：1918年

資本金：5億円

従業員数：2,429名（2022年3月31日）

売上高：3,896億4,682万円※（2021年度）

事業内容：貴金属地金（白金、金、銀、その他）および各種産業用貴金属製品の製造・販売、輸出入

HPアドレス：<https://tanaka-preciousmetals.com>

※当事業年度より収益認識に関する会計基準の適用により、売上高は一部の取引において純額表示しております。

<報道に関するお問い合わせ先>

「貴金属に関わる研究助成金」事務局：柳沢

E-mail : joseikin@ml.tanaka.co.jp

携帯:080-1127-0115